

市政について、
各議員がみずからの政策提言も含めて、
市に考えを聞くのが「一般質問」。
3月定例会では15人の議員が一般質問を行いました。

一般質問



専用アプリで読み取ると
議会中継がご覧いただけます。

◆会議録

冊子は市役所市政情報コーナー、図書館でご覧いただけます。
※3月定例会の会議録は6月に発行予定です。

◆インターネット議会中継

市議会の様子(生中継・録画映像)をパソコンやスマートフォンでご覧いただけます。
また、各議員の写真脇にある二次元コードから一般質問の録画映像を
ご覧いただけます。

太陽光発電について 市営団地について

岩崎 彰(蒼倫維新)



最初の太陽光発電施設設置から20年後となる2030年代初頭から電力固定価格買取制度が終わりを迎え、同時に太陽光パネルが寿命を迎える。電力供給施設から産業廃棄物にさせないために聞く。

問 条例制定に向けた検討は出来ないか。

答 ガイドラインを制定する際に、条例での規制を検討した経緯がある。引き続き先進自治体の取組を参考に、検討していく。

市営住宅の本来の目的は、住宅に困窮する市民のためのセーフティネットとして機能することだが、戦後80年が経過し時代に対応しているのか聞く。

問 空室率の大きい市営住宅について目的外使用という活用方法で学生等の入居を検討できないか。

答 市営住宅の空室に学生等が入居できる取組は有効な手段であると認識している。先進市へのヒアリングなどを調査し、弾力的な運用方法を検討したい。

さきたま古墳公園拡張工事に伴う道路、水路整備の推進について

小林 修(令和研究会)



問 既存のサンクチュアルゾーンと、今年度から整備が開始された体験学習広場、交流広場及び多目的広場ゾーンに挟まれた行田市斎場から渡柳地区に通じる路肩が未整備で、一部ポトルネックで狭隘であり、公園との見切りの整備も実施されていない。市道第9.116号線の整備の実施は。

答 さきたま古墳公園拡張工事に隣接する市道は、昨年4月に調査測量業務を発注し、基準点測量や境界測量を実施している。今後埼玉県と道路整備の方向性を調整し、事業を進める。

問 公園拡張工事の東側に位置する水路及び南側の市道第9.215号線に位置する経年劣化や盛土による損傷、欠損している水路について、県との事前協議の内容は。

答 拡張工事の東側に位置する水路については、一部暗渠化の工事が決定している。また、南側の水路に、盛土による損傷、欠損が見られるため、今後整備手法、時期について、埼玉県と協議していく。